

春木駅バリアフリー化事業に対する事後評価の結果公表について

いつも南海電鉄をご利用くださりましてありがとうございます。春木駅では平成27年1月から3月にかけてバリアフリー化設備（内方線ブロック）を整備する工事を行いました。

工事中は皆さまのご理解、ご協力を賜りありがとうございました。事業実施要領に基づき、協議会におきまして事業の実施状況の確認・評価を行い、結果を近畿運輸局へ報告いたしましたので以下のとおり公表いたします。

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回（又は類似事業）の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点（特記事項を含む）
南海電気鉄道株式会社 春木駅	内方線ブロック整備	-	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 一日平均利用者数14,701人（平成24年度）の駅における移動円滑化等の利便性の向上が図られた。	平成26年度で整備事業は終了している。

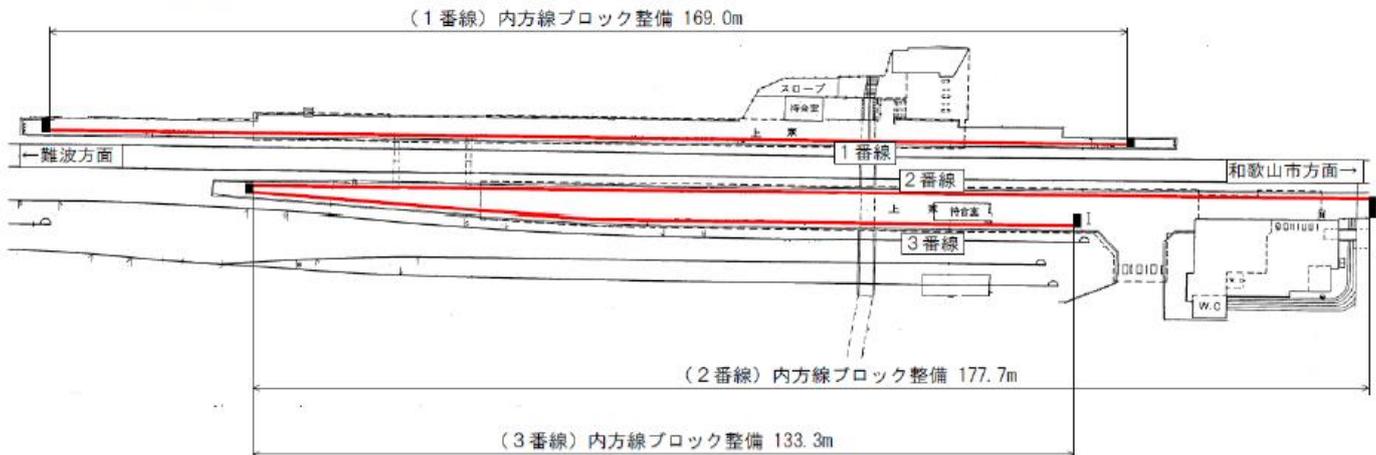
※評価にあたっては、「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的実施にむけて（ガイドンス）」（平成25年11月）を参照し、実施。

【各評価項目の評価基準】

④事業実施の適切性
 A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された（されている）。
 B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった（一部実施されない見込み）。
 C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった（実施されない見込み）。

⑤目標・効果達成状況
 A…事業が計画に位置付けられた目標を達成した（する見込み）。
 B…事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった（一部達成できない見込み）。
 C…事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった（達成できない見込み）。

《今回の整備内容》



— 内方線ブロック整備箇所



▲ 内方線ブロック

岸和田駅バリアフリー化事業に対する事後評価の結果公表について

いつも南海電鉄をご利用くださりましてありがとうございます。岸和田駅では、平成27年2月から3月にかけてバリアフリー化設備（内方線ブロック）を整備する工事を行いました。

工事中は皆さまのご理解、ご協力を賜りありがとうございました。岸和田駅のバリアフリー化設備等整備事業は、国および岸和田市から整備費の一部を補助されています。この度国土交通省の事業実施要領に基づき、協議会におきまして事業の実施状況の確認・評価を行い、結果を近畿運輸局へ報告いたしましたので、以下のとおり公表いたします。

協議会名：南海本線岸和田駅バリアフリー化設備等整備協議会					
評価対象事業名：バリアフリー化設備等整備事業					
①補助対象事業者等	②事業概要	③前回（又は類似事業）の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点（特記事項を含む）
南海電気鉄道株式会社 岸和田駅	内方線ブロック整備	-	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 一日平均利用者数23,038人（平成24年度）の駅における移動円滑化等の利便性の向上が図られた。	平成26年度で整備事業は終了している。

※評価にあたっては、「事業評価を通じた地域公共交通確保維持改善事業の効果的実施にむけて（ガイドンス）」（平成25年11月）を参照し、実施。

【各評価項目の評価基準】

④事業実施の適切性
 A…事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された（されている）。
 B…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった（一部実施されない見込み）。
 C…事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった（実施されない見込み）。

②目標・効果達成状況
 A…事業が計画に位置付けられた目標を達成した（する見込み）。
 B…事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった（一部達成できない見込み）。
 C…事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった（達成できない見込み）。

《今回の整備内容》



— 内方線ブロック整備箇所



▲ 内方線ブロック